京のアジェンダ 21 フォーラム

2009（平成 21）年度　総会議案

日時：2009(平成 21)年 6 月 5 日（金）18:30～19:30
場所：職 員 会 館　か も が わ（大 会 議 室）

第 1 号議案　2008(平成 20)年度事業報告について

第 2 号議案　2008(平成 20)年度収支決算について

第 3 号議案　2009(平成 21)年度事業計画について

第 4 号議案　2009(平成 21)年度収支予算について

第 5 号議案　幹事及び監事の選任について

京（みやこ）のアジェンダ
21フォーラム

第1号議案　2008（平成20）年度事業報告について

2008（平成20）年度事業報告（案）

＜2007・2008・2009年の複数年度にまたがる活動方針＞

京のアジェンダ21フォーラム（以下「フォーラム」）では京都市の行動計画『京のアジェンダ21』の実現に向け、単年度毎の活動方針と事業計画を決定し運営してきました。2007（平成19）年度総会での「複数年度にまたがる事業計画を策定するほうがより実行性のある活動が可能である」との決議を踏まえて2007・2008・2009年の3ヵ年間継続して行う活動方針を策定しました。この活動方針の2年目に当たる2008年度の事業内容を報告します。

1. プロジェクトの実施

（1）DO YOU KYOTO? キャンペーン 2009

フォーラム・京都市・京都府・京都商工会議所・（社）京都工業会・京都府地球温暖化防止活動推進センター・京（きょう）と地球（アース）の共生府民会議・京（みやこ）エコロジーセンターの8団体が連携し、2009年2月の1箇月間、市民や事業者に広く参加を呼び掛け、脱温暖化の実現に向けた各種取組を行う「DO YOU KYOTO？キャンペーン2009」を実施しました。

フォーラムは本キャンペーンのウェブサイト（http://www.datsuondanka.org/）の運営を担当したほか、キャンペーン期間中、以下の取組を実施しました。

①「家庭の省エネ相談所」

「家庭の省エネ相談所」とは、市民の皆さんに、日々の暮らしに関するアンケートに記入してもらい、コンピューターで診断して「エコライフ診断書」を発行し、それをもとに、省エネの知識のある「家庭の省エネアドバイザー」が、各家庭に合った省エネのアドバイスを行うというものです。（2）家庭の省エネルギー対策プロジェクトで2009年2月中に開設した「家庭の省エネ相談所」を、「DO YOU KYOTO? キャンペーン」の一環として開設しました。
（（2）家庭の省エネルギー対策プロジェクト　参照）

②「バスと電車でeco（エコ）グルメ！」

京都における環境調和型観光の実現を目指す取組のひとつとして、京都議定書の発効した2月16日を中心とした期間の脱温暖化の取組と観光オフシーズンである冬季観光客誘致の２つの目的で、公共交通機関を利用した京都観光をPRする取組を実施しました。

観光客の公共交通機関の利用を促すため、具体的には、“京

【写真】広報のようす

都市内の路線で使える乗り放題乗車券（当日有効のもの)”を利用する方に、協力飲食店における各種サービスが受けられる取組「バスと電車でecoグルメ！」を実施しました。

実施期間　2008年12月1日（月）から
2009年3月31日（火）まで
参加飲食店　50店舗
サービス例　飲食代金10%割引／ドリンク・一品サービス／おみやげプレゼント
詳　細　http://ma21f.jp/eco-gourmet/

(2) 家庭の省エネルギー対策プロジェクト

省エネ相談所の開設に取り組む他団体と連携し、2010年度には、週１回は京都のどこかで省エネ相談が行われているようにすることを目指し、そのための体制づくり（担い手づくり、試行実施）を行いました。

「家庭の省エネ相談所」の京都市域での更なる展開をはじめ、民生家庭部門における有効な省エネルギー対策やそのための体制づくりを検討し、試行実施しました。

ア．担い手づくり

新規のアドバイザー養成（目標30名）のための研修会「家庭の省エネアドバイザー養成研修会」の実施

（ア）　第1回：11月8日（土）　17名参加（会場：京エコロジーセンター）
内容：地球温暖化・省エネルギーの基礎知識およびパソコン入力スキルの習得
講師：ひのでやエコライフ研究所　鈴木靖文氏
家庭の省エネアドバイザー　天野光雄氏・山本和仁氏

（イ）　第2回：11月24日(月・祝)　18名参加（会場：京エコロジーセンター）
内容：「伝える」スキルの習得
講師：ライフデザイン研究所FLAP　岩木啓子氏

イ．試行実施

25箇所での開催、参加人数1,000名を目標に、「省エネ普及ネット・京都」等の他団体の協力を得て開設しました。

表１　・開設実績　28回（参加者　1,035人）

開設日	開設場所		参加者数
5月5日（月・祝）	商業施設	新風館　地球愛祭り2008	17
6月27日（金）	区役所・支所	サンサ右京	56
8月2日（土）	社寺	本願寺 第2回本願寺門前町納涼フェスタ	37
8月2日（土）	公共施設	京都府総合見本市会館 第35回　京セラ夏祭り	34
10月4日（土）、5日（月）	商業施設	ゼスト御池　OIKE　Festa　2008	84

10月18日（土）	商業施設	大将軍商店街　秋祭り	48
11月21日（金）	商業施設	カナート洛北 マイバック持参キャンペーン	34
11月30日（日）	公共施設	みやこめっせ ボランティア・市民活動フェスタ	62
12月13日（土）、14日（日）	公共施設	京都府総合見本市会館 京都環境フェスティバル2008　＊	227
12月16日（火）	区役所・支所	左京区役所	43
12月16日（火）	区役所・支所	山科区役所	21
12月16日（火）	区役所・支所	北区役所	19
12月16日（火）	区役所・支所	上京区役所	29
2月15日（日）	公共施設	みやこめっせ 京都議定書発効記念活動交流会イベント ～京野菜を食べよう（地産地消）～	23
2月16日（月）	商業施設	コープ二条駅店 買い物袋持参キャンペーン	14
2月16日（月）	区役所・支所	中京区役所	15
2月16日（月）	区役所・支所	東山区役所	26
2月17日（火）	区役所・支所	下京区役所	30
2月17日（火）	区役所・支所	南区役所	24
2月17日（火）	区役所・支所	右京区役所	26
3月16日（月）	区役所・支所	洛西支所	34
3月16日（月）	区役所・支所	伏見区役所	26
3月17日（月）	区役所・支所	深草支所	25
3月17日（月）	区役所・支所	醍醐支所	31
3月17日（月）	区役所・支所	西京区役所	30
3月20日（金）	区役所・支所	東山区民環境フェア	20
計			1,035

＊　京都府地球温暖化防止活動推進センターと共催

（参考）2007年度開設実績　21回（参加者　929人）

(3) 京都環境コミュニティ活動（KESC）プロジェクト

学校区を中心とした地域で、事業者、学校、住民が連携して環境取組を行う「環境コミュニティ活動」の仕組みづくりを目指し、４つのチーム（自然エネルギー環境学習チーム、交通環

境学習チーム、市民共同おひさま発電所づくりチーム、水源の森づくりチーム）が活動を行いました。

本事業については、環境省の「温暖化対策『一村一品・知恵の環づくり』事業」京都府大会「きょうとECO-1グランプリ」において、取組事例発表を行い、地域や学校・企業など様々な人や団体を巻き込んだ活動であることなどが高く評価され「パートナーシップ賞」を受賞しました。

ア　自然エネルギー環境学習チーム

電気に関わる事業者が集まり、地球温暖化による影響や、その原因の一つである電気の使用について考え、省エネルギーや自然エネルギーの大切さを児童達に伝えました。

・テーマ　「地域の人たちと『でんき』についてかんがえよう！」

・参加事業者　生田産機工業株式会社、有限会社森田電設、株式会社エコロ21、京都市立洛陽工業高等学校

(ｱ)　京都市立藤ノ森小学校４年生（2009年2月6日（金））45分×2回

(ｲ)　京都市立北醍醐小学校６年生（2009年3月4日（水））90分×1回

イ　交通環境学習チーム

車を利用する事業者が集まり、地球温暖化による影響や、その原因の一つである車の利用について考え、公共交通機関の優先利用やエコドライブについて、児童達に伝えました。

・テーマ　地域の人たちと『くるま』についてかんがえよう！

・参加事業者　株式会社エコロ21、株式会社ホンダカーズ京都、有限会社村田堂、京都市社会福祉協議会、京都市（環境局環境管理課）

(ｱ)　京都市立南太秦小学校５年生（2009年2月20日（金））90分×1回

(ｲ)　京都市立朱雀第四小学校６年生（2009年2月25日（水））90分×1回

ウ　市民共同おひさま発電所づくりチーム

京都市内の保育園や幼稚園への太陽光発電パネルの設置を推進するために、設置に係る寄付金を提供するとともに、点灯式への出席や環境紙芝居の実演を通じて、園児達に太陽エネルギーから電気がつくられることを伝えました。

・参加者　公栄運輸株式会社、京都電測株式会社、科研製薬株式会社、有限会社村田堂、一般市民

(ｱ)　社会福祉法人京都地の塩会つくし保育園　環境紙芝居（2008年12月10日（水））
(ｲ)　社会福祉法人向島保育園　おひさま発電所　点灯式　（2009年１月27日（火））

エ　水源の森づくりチーム

事業者が、地元の方々や学校と協力し、放置人工林を、元々その地域に生えていた様々な樹種から成る生態系の保たれた豊かな森に復元することで、水源涵養機能の回復、ＣＯ２吸収源、生物多様性保全、災害防止に役立つ森づくりを目指しています。

2008年度には、林業振興課及び京北森林組合の協力の下、市有林である「京北合併記念の森」において、参加事業者の森林保全活動の技術向上を目指した間伐研修を行ったほか、京都市左京区花背で行われた「京都市北部　水源の森づくりフォーラム『～ココで暮らす　イマを暮らす～』」（主催　ココイマプロジェクト（北部まちづくり委員会のプロジェクト）に出席し、花背地域の方々と交流を深めました。

・参加事業者　日本電気化学株式会社、月桂冠株式会社、株式会社ｴｽｹｰｴﾚｸﾄﾛﾆｸｽ、
三幸総研株式会社、株式会社京都テクニカ、有限会社村田堂、
住友信託銀行株式会社

(ｱ)「京北合併記念の森」間伐作業
2008年8月27日（水）、10月25日（土）、2009年3月20日（金・祝）
(ｲ)森林保全活動の安全標準づくり
2008年10月～2009年１月
(ｳ)「京都市北部　水源の森づくりフォーラム『～ココで暮らす　イマを暮らす～』」出席
2009年3月7日（土）

2.ワーキンググループの運営

テーマに関係する各主体間のパートナーシップ形成、新たなプロジェクト創出、関心ある市民への参加機会提供、フォーラム会員（フォーラムの応援団）の拡大・活動への参加促進のため、５つのワーキンググループを運営し、提案された具体的な事業の調査研究等を進めました。

（1）ワーキンググループ活動　および（2）調査研究

５つのテーマに沿ったワーキンググループの運営と、各ワーキンググループから提案された事業について、プロジェクト事業化等への可能性を探る調査研究および情報収集を行いました。

① 企業活動ワーキンググループ

企業活動ワーキンググループから提案されたプロジェクト「京都環境コミュニティ活動(KESC)プロジェクト」の実施地域の拡大などを行いました。（2.(3)参照）

② エコツーリズムワーキンググループ

年間観光入込客数5000万人を目標とする京都市において環境調和型観光の実現を推進する活動を、2007年度に引き続き行いました。

昨年度の調査活動から課題として見えた、宿泊事業者・交通事業者・旅行業者・出版事業者等々の観光関連事業者の取組情報を、京都に観光に来る人々に対して環境調和型観光の視点から横断的に提示するため、現在、ワーキンググループが運営するウェブサイト「京のエコツーリズム」をリニューアルすることにしました。

本年度の調査研究事業として、コンセプト・内容・ページビューの確保のための広報・スケジュール・具体的なコンテンツについて、検討を進めました。コンテンツの一部となる「交通手段・どれがよい？（観光ピーク時の交通手段比較体験）」については、11月15日に取材実験を行い、移動経過の記録および体験レポートの取りまとめを行いました。新サイトについては、2009年度のリニューアルオープンを目標として、ワーキンググループメンバーが構築作業等を進めています。

また、運営会議では、2009年度は、ワーキンググループが長年取り組んできたテーマである、宿泊施設のエコ化の推進とエコホテル・旅館の利用者側の意識調査等の啓発事業について、京都GPN等と連携して事業実施をすることを検討しています。

③ 交通ワーキンググループ

2007年度に引き続き、京都市の「歩いて楽しいまちなか戦略推進協議会」による都心地区の交通まちづくりに、環境に優しい交通体系の創出の視点から参画しました。本年度は、同協議会の下に設置された「三条細街路ワーキンググループ」（2008年度6回開催）に参画し、活動しました。交通ワーキンググループが長年取り組んでいた自転車交通政策については、2007年度の交通社会実験の結果などを受けて行われた京都市による「まちかど駐輪場」の整備推進等として具体的な施策推進の段階を迎えました。続く働きかけとして、「歩くまち・京都」の具体化に向けた沿道地域の人々が主体となって行う街路の将来像の形成の取組を中心に、引き続き三条細街路ワーキンググループに参画しています。

また、運営会議では、LRT等の新しい公共交通機関の導入に関する市民組織等の動向の報告や、「モビリティー・マネージメント」の考え方に基づいたマイカー利用から公共交通機関利用への市民の交通手段の転換の推進について、京都府域で行われている取組事例を勉強しながら京都市内での実践事例をつくれないかといった意見交換が行われました。

④ えこまつりワーキンググループ

2007年度のワーキンググループ活動を引き継ぎ、京都市内で開催されるお祭り・イベントを対象に想定した、2つの活動を推進しました。

ア.「京都市お祭りイベントグリーンガイドライン（案）」の作成

主に行政組織やイベント業者を対象に想定した、比較的規模の大きいお祭り・イベント

の環境配慮のガイドライン案の作成について、2007年度には全国の事例収集およびワークショップ形式での内容抽出を行いましたが、2008年度は引き続きガイドライン文案の作成を進めました。2009年度に公開し、活用に向けて事業を開始する予定です。

イ．パンフレット「はじめよう えこまつり」（改訂版）の作成

2004年度に作成した、市民向けのお祭り・イベントの環境配慮の普及啓発パンフレット「はじめよう えこまつり」の配布が終了したことにより、新しい内容のパンフレットの発行を準備しました。内容の検討と印刷レイアウト案の作成を進めており、2009年度に印刷・配布を行う予定です。

⑤ 自然エネルギーワーキンググループ

毎月1回、自然エネルギーワーキンググループ会議にて、京グリーン電力制度の事業拡大に向けた制度設計（証書化して販売できる環境付加価値の確保、販路拡大、公平性の確保のための第三者による認証委員会の設置）について検討を行いました。その一環として、事業者と連携し、京グリーン電力証書と連動させた商品の開発を行いました。

また、自然エネルギーワーキンググループの活動を分かりやすく紹介することにより、自然エネルギー普及への関心を高め、同グループ活動への参加者を増やすことを目的に、「京グリーン電力制度1周年記念報告会」を開催しました。

日時：2月25日（水）

参加者数：35名

会場：京エコロジーセンター

内容：京グリーン電力制度創設1周年を記念し、制度の運用者（京のアジェンダ21フォーラム）、グリーン電力の供給者（太陽光発電設備設置者）、証書購入者（事業者、イベント主催者）等、制度に関わる人たちが一堂に会し、意見交換を行った。

講師：認定NPO法人きょうとグリーンファンド　大西啓子氏
社会福祉法人京都社会福祉協会　大宮保育園　北尾育子氏
京都市産業観光局観光部観光振興課　課長補佐　中島良彰氏
株式会社ウエダ本社　土本佳宏氏
京のアジェンダ21フォーラム　西本雅則

3. 京（みやこ）グリーン電力の試行運用

地産地消による太陽光発電の普及を目指し、市内の「おひさま発電所」（NPO法人きょうとグリーンファンドの「おひさま基金」で設置された太陽光発電設備）をはじめとする太陽光発電設備で発電された電力の環境付加価値をフォーラムが証書化して販売する京都独自のグリーン電力証書の制度「京（みやこ）グリーン電力制度」を試行運用しました。

Serial No. 0002
発行日：2008 年 2 月 16 日

京（みやこ）グリーン電力証書

「脱温暖化パートナーシップフォーラム」
主催 京都市　様

KYOTO GREEN POWER

発電電力量：800kWh
発電期間：2006年4月1日から2007年3月31日まで
発電方法：太陽光発電

この証書は、京都市内の「おひさま発電所」から上記期間中に発電されたグリーン電力に相当する環境価値を証明するものである。

京のアジェンダ21フォーラム

実績

・ 京グリーン電力証書販売実績

販売電力量　計63,000（kWh相当量）・27件　　【図】「京（みやこ）グリーン電力証書」

・ 電力量認証実績

認証電力量　計79,705（kWh相当量）・15件

表２　・販売・認証実績一覧

2008年度　京グリーン電力証書販売分の環境付加価値提供発電所一覧（2009年3月31日現在）

2007年度発電分

発電所名称	発電所所在地	所有者	認証電力量（kWh）	2008 年度中に販売した電力量相当分（kWh）	電力量認証番号
おおみやおひさま発電所	京都市北区大宮中ノ社町 37	認定 NPO 法人きょうとグリーンファンド	7,593	7,500	MG001－07040803
かがやきおひさま発電所	京都市伏見区小栗栖北後藤町 1	認定 NPO 法人きょうとグリーンファンド	9,728	9,700	MG002－07040803
りょうがおかぽかぽか発電所	京都市山科区御陵荒巻町 50-1	社会福祉法人鏡陵福祉会	5,582	5,500	MG003－07040803
むそうおひさま発電所	京都市右京区常盤窪町 1-16	学校法人むそう学園夢窓幼稚園	4,914	4,900	MG004－07040803
あけぼのおひさま発電所	京都市伏見区醍醐大構町 1-5	社会福祉法人曙福祉会　あけぼの保育園	5,163	5,100	MG005－07040803
かすがのおひさま発電所	京都市伏見区日野田中町 16	社会福祉法人春日野園	5,414	5,400	MG006－07040803
法然院森のセンターおひさま発電所	京都市左京区鹿ヶ谷御所ノ段町 30	宗教法人本山獅子谷法然院	1,669	1,600	MG007-07040803
第二あけぼのおひさま発電所	京都市伏見区清水町 877	社会福祉法人曙福祉会	3,769	3,700	MG008-07040803
真宗大谷派・東本願寺御影堂素屋根	京都市下京区烏丸通七条上る	宗教法人真宗大谷派	6,445	4,800	MG009-07040803
合計			50,277	48,200	

2008年度発電分　（2009年3月31日現在）

発電所名称	発電所所在地	所有者	認証電力量（kWh）	2008 年度中に販売した電力量相当分（kWh）	電力量認証番号
おおみやおひさま発電所	京都市北区大宮中ノ社町 37	認定 NPO 法人きょうとグリーンファンド	4,976	4,900	MG001－08040812

かがやきおひさま発電所	京都市伏見区小栗栖北後藤町 1	認定 NPO 法人きょうとグリーンファンド	7,698	0	MG002－08040812
りょうがおかぽかぽか発電所	京都市山科区御陵荒巻町 50-1	社会福祉法人鏡陵福祉会	4,526	3,000	MG003－08040812
むそうおひさま発電所	京都市右京区常盤窪町 1-16	学校法人むそう学園夢窓幼稚園	3,890	2,800	MG004－08040812
あけぼのおひさま発電所	京都市伏見区醍醐大構町 1-5	社会福祉法人曙福祉会　あけぼの保育園	4,196	4,100	MG005－08040812
かすがのおひさま発電所	京都市伏見区日野 田中町 16	社会福祉法人春日野園	4,142	0	MG006－08040812
合計			29,428	14,800	

2008年度　京グリーン電力証書販売先一覧（2009年3月31日現在）

販売先	販売電力量（kWh）	契約番号	対象発電所 ※電力量認証番号が付いている箇所は、2008年度発電分
有限会社糺書房	1,000	S08MG0001	かがやきおひさま発電所
Live! Do you KYOTO?実行委員会（ダンディータイムコンサート Live! Do You KYOTO?）	1,000	S08MG0002	かがやきおひさま発電所
サンケイデザイン株式会社	1,500	S08MG0003	かがやきおひさま発電所
京都市（「DO YOU KYOTO？」プロジェクト）	1,000	S08MG0004	かがやきおひさま発電所
エイテック株式会社	1,000	S08MG0005	かがやきおひさま発電所
有限会社村田堂	1,000	S08MG0006	おおみやおひさま発電所
株式会社エコロ 21	3,000	S08MG0007	かがやきおひさま発電所
公栄運輸株式会社	1,500	S08MG0008	おおみやおひさま発電所
吉村建築工業株式会社	1,000	S08MG0009	かがやきおひさま発電所
株式会社ワイズ	1,000	S08MG0010	おおみやおひさま発電所
株式会社ウエダ本社	1,000	S08MG0011	おおみやおひさま発電所
科研製薬株式会社	1,300	S08MG0012	おおみやおひさま発電所
株式会社 FM 京都・株式会社京都放送（Kyoto Radio Day08 ecoes）	2,500	S08MG0013	りょうがおかぽかぽか発電所
特定非営利活動法人地域環境デザイン研究所 ecotone	1,000	S08MG0014	おおみやおひさま発電所
株式会社 JTB 西日本	1,000	S08MG0015	りょうがおかぽかぽか発電所
株式会社トヨタレンタリース京都	1,000	S08MG0016	りょうがおかぽかぽか発電所

東山 3K（観光・交通・環境）協力金会議	1,000	S08MG0017	りょうがおかぽかぽか発電所
京都市（エコドライブ大行動フェスタ’０８）	1,000	S08MG0018	むそうおひさま発電所
株式会社ウエダ本社	3,000	S08MG0019①	・かがやきおひさま発電所　200kWh 相当量、 ・かすがのおひさま発電所　2,800 kWh 相当量
株式会社ウエダ本社	7,000	S08MG0019②	・第二あけぼのおひさま発電所発電分 2,700kWh 相当量 ・真宗大谷派・東本願寺　御影堂素屋根発電分 4,300 kWh 相当量
京都・花灯路推進協議会 （京都・嵐山花灯路－2008、京都・東山花灯路－2009）	11,000	S08MG0020	・むそうおひさま発電所　4,900 kWh 相当量 ・あけぼのおひさま発電所　5,100 kWh 相当量 ・かすがのおひさま発電所　1,000 kWh 相当量
「伝統産業の日」実行委員会（伝統産業の日 2009）	1,000	S08MG0021	・おおみやおひさま発電所　700 kWh 相当量 ・かすがのおひさま発電所　300 kWh 相当量
タキイ種苗株式会社（第 29 回タキイ園芸フェア）	1,500	S08MG0022	法然院森のセンターおひさま発電所 1,500 kWh 相当量
第 16 回京都シティハーフマラソン実行委員会	1,000	S08MG0023	第二あけぼのおひさま発電所
京都市（二条城ライトアップ 2009）	12,000	S08MG0024	・おおみやおひさま発電所（MG001-08040812）4,900 kWh 相当量 ・りょうがおかぽかぽか発電所（MG003-08040812）3,000 kWh 相当量 ・あけぼのおひさま発電所（MG005-08040812）4,100 kWh 相当量
祇園白川桜ライトアップ実行委員会（祇園白川宵桜・新橋花灯路　祇園白川桜ライトアップ）	1,700	S08MG0025	・かすがのおひさま発電所　300 kWh 相当量 ・法然院森のセンターおひさま発電所　100 kWh 相当量 ・りょうがおかぽかぽか発電所（MG003-08040812）1,300 kWh 相当量
岡崎疏水桜ライトアップ実行委員会（岡崎疏水桜ライトアップ’09）	1,000	S08MG0026	むそうおひさま発電所　（MG004-08040812）
右京区宇多野地区桜ライトアップ実行委員会（嵐電　鳴滝～宇多野間桜のライトアップ）	1,000	S08MG0027	・真宗大谷派・東本願寺　御影堂素屋根発電分 500 kWh 相当量 ・むそうおひさま発電所　（MG004-08040812） 500 kWh 相当量
合計	63,000		

4. 長期展望の策定とその実現に向けた働きかけ

京都市の脱温暖化中長期ビジョン策定に向けての意見交換を行い、市民への京都の将来像の見せ方や、協働して取り組むべき課題や進め方などについて議論しました。2009年度も引き続き開催する予定です。

日時：第1回会議　2008年11月11日（火）
　　第2回会議　2008年12月3日（水）
会場：いずれもKIESS（NPO法人 循環共生社会システム研究所）事務所
メンバー：内藤正明、小幡範雄、枚本育生、浅岡美恵、田浦健朗、大島　仁

5. 情報収集・提供

（1）事務局通信『月刊あじぇんだ』

各プロジェクトの進捗や幹事会での議論、イベントのお知らせなどフォーラムの活動の詳細な動向をタイムリーに会員にお知らせする、事務局通信『月刊あじぇんだ』を毎月発行し、会員に送付しました。

発行回数　12回
部　　数　毎回600部

【図】『月刊あじぇんだ』

（2）ホームページによる情報発信

フォーラムのホームページを運用するとともに内容を充実させました。毎月1回以上、最新のニュースを追加しています。

ウェブサイト　http://ma21f.jp/

【図】フォーラムのウェブサイト

（3）入会案内（フォーラム紹介パンフレット）の刷新

フォーラムの概要や活動状況等を対外的に紹介するためのパンフレットを刷新するため、デザインの検討を行いました。印刷については、2009年度に行います。

6. 交流

会員交流会「サロン de エコ」を開催し、多数の参加を得て交流の目的を達成しました。

「サロン de エコ」（第1回）
　2008年6月13日（金）（総会終了後）

【写真】会員交流会「サロン de エコ」

からすま京都ホテル
参加者　48名

「サロン de エコ」（第2回）
2009年1月16日（金）
（設立10周年記念シンポジウム終了後）
京都商工会議所
参加者　125名

7. 京（みやこ）のアジェンダ21フォーラム設立10周年記念事業

フォーラム設立10周年を記念し、これまでの10年の活動を振り返り、これから何をしていけばよいか、どのように活動を進めていけばよいか考え、これからの戦略を検討する場として、「京のアジェンダ21フォーラム設立10周年記念シンポジウム　私たちの未来を描く～京都が変われば日本が変わる～」を開催しました。

前半は「京のアジェンダ21フォーラム　10年の歩み」と題し、小幡フォーラム幹事長を報告者としてこれまでの歩みを振り返りました。後半のパネルディスカッションでは、フォーラム内外の5名のパネリストから、自由闊達な発言が展開され、将来の持続可能な社会の姿を展望し、そこへ向けてパートナーシップで進んでいくというフォーラムの役割を、会場全体で共有しました。

日時：2009年1月16日（金）
会場：京都商工会議所　講堂
参加者数：250名
テーマ:「私たちの未来を描く～京都が変われば日本が変わる～」
内容：
・京のアジェンダ21フォーラム　10年の歩み
　報告者　小幡 範雄　フォーラム幹事長
・パネルディスカッション
　コーディネーター
　　枚本 育生　フォーラム副幹事長
　　（特定非営利活動法人環境市民代表理事）
　パネリスト
　　上村多恵子氏
　　社団法人京都経済同友会常任幹事
　　加藤 三郎氏
　　特定非営利活動法人環境文明21共同代表
　　内藤 正明　フォーラム代表
　　（京都大学名誉教授）
　　大島 仁　フォーラム副幹事長
　　（京都市地球環境政策監）

【写真】パネルディスカッション

田浦 健朗　フォーラム幹事
（特定非営利活動法人気候ネットワーク
事務局長）

8. 委員・講師等派遣・出展・後援等（詳細はP14～22に記載）

１．委員等派遣　１４件
２．講師等派遣　１０件
３．視察・ヒアリング・取材対応　１５件
４．出展　１７件
５．出演　３件
６．後援　２４件
７．協定等参加　「マイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減に関する協定」への参加
2008年グリーン購入キャンペーン「買い物でエコ！」への参加

9. 会議

本年度は表5のとおり会議を開催しました。

表5　会議開催状況

会　議	開 催 状 況
総　　会	1回　2008年6月13日（金）
幹　事　会	3回
ワーキンググループ・プロジェクトチーム等の会議	随時開催

10. 会員数

フォーラムには、2009年3月末現在、市民・市民団体・事業者・事業者団体など、個人257、団体301、計558会員が参加しています。

11. 事務局

事務局長以下、フォーラム事務所（伏見区京（みやこ）エコロジーセンター活動支援室内）で勤務する常勤の事務局コーディネーター3名、非常勤の経理担当1名が事務局を運営しています。

8. 委員・講師等派遣・出展・後援等

1.委員等派遣　１４件

	派遣会議	派遣者
委員	京エコロジーセンター事業運営委員会	幹事長　小幡　範雄
	京都市環境審議会地球温暖化対策評価検討委員会	幹事　田浦　健朗
	歩いて暮らせるまちづくり推進会議	交通WG　恩地　惇
	東山交通対策研究会	交通WG　恩地　惇
委員	くらしの匠プロジェクト本部	事務局長　西本雅則
	京都府地球温暖化対策プラン検討会議	事務局　竹村　光世
	京都府地球温暖化防止活動推進センター運営委員会	事務局　竹村　光世
	京都グリーン購入ネットワーク幹事会	事務局　小山　直美
	京都省エネラベル協議会運営委員会	事務局　小山　直美
	嵐山交通対策研究会	事務局　長谷川吉典
	歩いて楽しいまちなか戦略推進協議会	事務局　長谷川吉典
	京都市自転車等駐車対策協議会	事務局　長谷川吉典
アドバイザー	低炭素社会を実現する交通のあり方を考える協議会	事務局　長谷川吉典
オブザーバー	醍醐コミュニティバス運行管理委員会	事務局　長谷川吉典

２．講師等派遣　１０件

開催日	内容
7/11	【事業名】事業所内環境担当者講座　第2回　「すすめよう！事業所内環境活動」 【内容】　京都環境コミュニティ活動（KESC）の紹介 【場所】　キャンパスプラザ京都 【対象】　市内事業所の環境担当者　30人 【対応】　事務局コーディネーター　小山　直美
10/2	【事業名】KyotoRadioDay08 ecoes Special-Program　「NATURE SPIRIT」 【内容】　ラジオ番組のロケ形式による収録特番　テーマ：自然環境と生態系について （10/13　10:11:20-11:00:00にα-STATION、KBS京都にて放送予定） 【場所】　京都市立大原小学校 【対象】　大原小学校4年・5年・6年、大原中学校1年・2年・3年　80人 【対応】　事務局コーディネーター　小山　直美
10/24	【事業名】グリーン購入全国フォーラムin京都　分科会2：「エネルギーの地産地消」 【内容】　地域でエネルギーのグリーン購入を広げていくための仕組み・事例を紹介する 分科会のコーディネーター 【場所】　ハートピア京都（京都府立総合社会福祉会館） 【対象】　企業・行政機関・民間団体・消費者等、グリーン購入に関心を持つ方々 【対応】　事務局長　　西本　雅則

10/25	【事業名】「公共交通を考えるフォーラム」 【内容】　市民向けシンポジウム（テーマ：公共交通とまちづくり）のコーディネーター 【場所】　山形県酒田市山王くらぶ 【対象】　酒田市担当職員及び一般市民　100人 【対応】　事務局コーディネーター　長谷川吉典
10/27	【事業名】KES倶楽部研修会 【内容】　京都環境コミュニティ活動（KESC）の紹介 【場所】　京都工業会館 【対象】　KES登録組織 【対応】　事務局コーディネーター　小山　直美
10/30	【事業名】稲寿会連合会　学習会 【内容】　地球温暖化と環境にやさしいライフスタイルについて 【場所】　伏見稲荷大社　参集殿 【対象】　稲寿会連合会会員 【対応】　事務局長　西本　雅則（地球温暖化について） 事務局コーディネーター　小山　直美（エコライフについて）
2/6	【事業名】「ESTの未来をひらくパネルディスカッション」 【内容】　「近畿圏内におけるESTの更なる普及」を目的としたパネルディスカッションのパネリスト 【場所】　大阪市立総合生涯学習センター第１研修室 【対象】　近畿地域でESTやMMを担う市民団体やNPO法人、自治会など、行政と市民との「つなぎ役」を果たしている方々 【対応】　事務局コーディネーター　長谷川吉典
2/7	【事業名】「NPO・NGOでのキャリアデザインを考えるセミナー」 【内容】　NPO・NGOで働くことの現状を紹介するセミナー 【場所】　キャンパスプラザ京都 【対象】　大学生や社会人でNPO・NGOへの就職を希望する人たち 【対応】　事務局コーディネーター　竹村　光世
2/14	【事業名】「ネットワークを活性化する秘訣～官･民･産･学一体のネットワークをめざして～」 【内容】　環境団体間のネットワークの活性化 【場所】　石川県女性センター 【対象】　石川県内を中心に、日頃、みずから環境活動を主宰するNPO等のメンバー 【対応】　事務局長　西本雅則
2/21	【事業名】地域の温暖化対策促進講座 【内容】　パートナーシップと政策提言の秘訣を学ぶ学習会の事例報告 【場所】　池坊学園　洗心館 【対象】　環境NPOスタッフ等 【対応】　事務局長　西本雅則

３．視察・ヒアリング・取材対応　１５件

対応日	内容
5/19	【訪問者】立命館大学　小幡先生、小幡ゼミ生2人 【内容】　当フォーラムの組織概要と活動内容について 【対応】　事務局コーディネーター　竹村　光世
6/4	【訪問者】山形県酒田市議会議員　6人 【内容】　当フォーラムの組織概要と交通まちづくりの取組内容について 【対応】　事務局コーディネーター　長谷川吉典
7/2	【訪問者】龍谷大学ボランティア・NPO活動センター学生スタッフ　エコ恋メンバー　8人 【内容】　当フォーラムの組織概要と活動内容について、学祭での環境取組について 【対応】　事務局コーディネーター　竹村　光世
8/9	【訪問者】日本ノルウェー学生フォーラム　代表　1人 【内容】　当フォーラムの組織概要とパートナーシップでの活動事例について 【対応】　事務局コーディネーター　竹村　光世
8/11	【訪問者】FoE JAPAN　職員　2人 【内容】　リユース容器普及啓発事業について 【対応】　事務局コーディネーター　竹村　光世
8/20	【訪問者】alpha－station　89.4FM　KYOTO　1人 【内容】　「Kyoto Radioday08　ecoes」企画への協力について 【対応】　事務局コーディネーター　小山　直美
8/26	【訪問者】環境市民ニュースレター編集部　2人 【内容】　京グリーン電力制度について 【対応】　事務局コーディネーター　小山　直美
9/24	【訪問者】JICA青年研修事業　タイからの研修生　16人 【内容】　KESならびにKESCについてとその実践 【対応】　事務局長　西本　雅則・事務局コーディネーター　小山　直美
9/26	【訪問者】㈱北海道二十一世紀総合研究所　1人 【内容】　当フォーラムの組織概要と観光調和型観光の取組についてのヒアリング 【対応】　事務局コーディネーター　長谷川吉典
10/8	【訪問者】多治見市　市議会　8人（議員6人） 【内容】　当フォーラムの組織概要と活動内容について 【対応】　事務局長　西本　雅則・事務局コーディネーター　竹村　光世
10/17	【訪問者】台北彰化県政府訪日団　行政職員（県政）20人 【内容】　京グリーン電力制度について 【対応】　事務局長　西本　雅則・事務局コーディネーター　小山　直美
11/17	【訪問者】特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21　6人 【内容】　当フォーラムの組織概要について 【対応】　事務局長　西本　雅則
11/25	【訪問者】エコパートナーくまもと　1人

	【内容】　当フォーラムの組織概要と京グリーン電力制度について 【対応】　事務局長　西本　雅則
12/24	【訪問者】台北彰化県政府訪日団　行政職員（県政）20人 【内容】　京グリーン電力制度について 【対応】　事務局長　西本　雅則・事務局コーディネーター　小山　直美
2/4	【訪問者】佛教大学学生　3人 【内容】　京グリーン電力制度について 【対応】　事務局コーディネーター　小山　直美

４．出展　１７件

開催日	内容	入場者数
4/12、13	【事業名】河川美化啓発活動　第34回鴨川茶店　（後援） 【内容】　当フォーラムの組織概要と活動を紹介するパネルの出展 【場所】　鴨川河川敷公園「なからぎの道」	延べ35,000人
5/1～3	【事業名】京都流議定書イベント 【内容】　当フォーラム京都環境コミュニティ活動（KESC）の活動とその成果を紹介するパネル（Ａ１　10枚）を出展 【場所】　ハイアットリージェンシー京都	約　1,000人
5/5	【事業名】地球愛祭り2008 【内容】　京都市・京エコロジーセンターと共同でブースを設置し、「家庭の省エネ相談所」を開設 【場所】　京都・烏丸御池　新風館	約　3,000人
6/22	【事業名】京都市　環境フェスティバル 【内容】　当フォーラム京都環境コミュニティ活動（KESC）の活動とその成果を紹介するブースを出展 【場所】　青少年科学センター、京エコロジーセンター	約　3,800人
6/27	【事業名】右京区役所環境月間行事 【内容】　「家庭の省エネ相談所」を開設 【場所】　サンサ右京	56人 （相談所）
8/2	【事業名】第2回本願寺門前町納涼フェスタ 【内容】　「家庭の省エネ相談所」を開設 【場所】　西本願寺（北境内地）、門前町	37人 （相談所）
8/2	【事業名】第35回京セラ夏まつり 【内容】　「家庭の省エネ相談所」を開設 【場所】　京都府総合見本市会館（パルスプラザ）	約　4,000人
8/9、10	【事業名】河川美化啓発活動　第39回鴨川納涼　（後援） 【内容】　当フォーラムの組織概要と活動を紹介するパネルの出展 【場所】　鴨川河川右岸　三条大橋～四条大橋	延べ13,000人
10/4、5	【事業名】ＯＩＫＥ　Ｆｅｓｔａ　2008 【内容】　「家庭の省エネ相談所」を開設	

	【場所】　御池通沿道（鴨川～堀川通）・ゼスト御池	
10/18	【事業名】大将軍祭　宵宮　秋祭り 【内容】　「家庭の省エネ相談所」を開設 【場所】　大将軍商店街	
11/16	【事業名】エコドライブ大行動フェスタ’08 【内容】　当フォーラムの組織概要と活動を紹介するパネルの出展 【場所】　京都市勧業館（みやこめっせ）	
11/21	【事業名】買い物袋持参キャンペーン 【内容】　「家庭の省エネ相談所」を開設 【場所】　カナート洛北	
11/29	【事業名】京都南部高度集積地区キッズ環境フェスタ 【内容】　KESC自然エネルギーチームの活動発表 【場所】　鉾立公園	約600人
11/30	【事業名】第2回ボランティア・市民活動フェスタ 【内容】　「家庭の省エネ相談所」を開設 【場所】　京都市勧業館（みやこめっせ）	
12/13 、14	【事業名】京都環境フェスティバル　2008 【内容】　「家庭の省エネ相談所」を開設 【場所】　京都府総合見本市会館（パルスプラザ）	
2/15	【事業名】京野菜を食べよう（地産地消）イベント 【内容】　「家庭の省エネ相談所」を開設 【場所】　京都市勧業館（みやこめっせ）	
2/16	【事業名】買い物袋持参キャンペーン 【内容】　「家庭の省エネ相談所」を開設 【場所】　コープ二条駅	

５．出演　３件

開催日	内容
4/23 (放送)	【媒体】　京都放送（KBS京都） 【番組名】　「アースデイ京都“Yes Kyoto it”森谷威夫のお世話になります」の「みんながメダリスト」コーナー 【テーマ】　公共交通で地球温暖化防止 【出演職員】事務局コーディネーター　長谷川吉典
6/16	【事業名】　「Do You Kyoto？」プロジェクト　キックオフイベント 【内容】　みんなのエコアクション宣言　「家庭の省エネ相談所」について 【場所】　JR京都駅前広場（烏丸中央口東側） 【出演職員】事務局コーディネーター　小山　直美
2/25 (放送)	【媒体】　京都リビングエフエム（FM845） 【番組名】　「ワカバン！」 【テーマ】　公共交通で地球温暖化防止および「バスと電車でecoグルメ！」紹介

	【出演職員】事務局コーディネーター　長谷川吉典

６．後援　２４件

開催日	内容	参加者数
4/12 、13	【事業名】河川美化啓発活動　第34回鴨川茶店 【概要】　啓発により河川美化意識の高揚と美化運動の輪を広げることを目指すイベント 【申請者】鴨川を美しくする会 【場所】　鴨川河川敷公園「なからぎの道」	延べ35,000人
5/11	【事業名】第4回　わかば・かんきょうきょうしつ 【概要】　申請者のコーディネートにより、京都市立中京もえぎ幼稚園において開催する環境学習会 【申請者】京エコロジーセンター 【場所】　京都市立中京もえぎ幼稚園	202人
5/25 ～3/20	【事業名】東本願寺境内周辺で行う一連の環境取組 【概要】　申請者が東本願寺の境内周辺を中心として実施する、本願寺水道を歩こう、自然観察会、お堀探検など、環境をキーワードに下京地域のコミュニティづくりを目指して行う取組 【申請者】東本願寺と環境を考える市民プロジェクト 【場所】　東本願寺境内周辺	
6/7	【事業名】平成20年度　第1回　環境活動交流会 【概要】　最新の太陽光発電パネルやエネルギーマネージメントシステムの紹介とそれらの環境学習への活用を考えるシンポジウム 【申請者】京エコロジーセンター 【場所】　京エコロジーセンター	54人
6/14	【事業名】第2回学生首脳会議『Ecologistへの道～学生が社会を変えていく～』 【概要】　「学生が考える環境のあり方」について議論し、そこで生まれる新たな価値を社会に発信することを目指すイベント 【申請者】学生文化開発研究所MINIA 【場所】　京都御池創生館京都市職員研修センター	約200人
6/28	【事業名】第1回　G8　Ｙｏｕｔｈセミナー 【概要】　G8洞爺湖サミットを機会に、地球温暖化とそれへの対応について考えるきっかけとなることを目指す若い世代を対象としたセミナー 【申請者】特定非営利活動法人気候ネットワーク 【場所】　池坊短期大学	約50人
7/1	【事業名】コープみんなでエコ！2008京都 【概要】　「くらしの中からＳＴＯＰ温暖化」を目指し、一人ひとりができる温室効果ガスの排出削減の取組を促す学習啓発行事 【申請者】京都生活共同組合 【場所】　池坊学園「こころホール」	約230人
7/3	【事業名】京都エコホテルフォーラム	約60人

	「くつろぎと環境の調和～ここまできた！ホテルの環境への取組～」 【概要】　ホテル・旅館における環境取組に積極的な事例を紹介し、環境と調和した宿泊サービスやそこでのグリーン購入の役割を考えるシンポジウム 【申請者】京都グリーン購入ネットワーク 【場所】　株式会社村田製作所ホール	
7/5	【事業名】京都ダンディータイムコンサート　Live！Do You Kyoto？2008 京都から世界へ～母なる地球を守りたい 【概要】　「Do You Kyoto？」のメッセージを使って参加者と環境問題への対処を楽しみながら共に考えることを目指す音楽イベント 【申請者】Live！Do You Kyoto？2008実行委員会 【場所】　円山公園音楽堂	
8/9、10	【事業名】河川美化啓発活動　第39回鴨川納涼 【概要】　啓発により河川美化意識の高揚と美化運動の輪を広げることを目的に開催されるイベント 【申請者】鴨川を美しくする会 【場所】　鴨川河川右岸　三条大橋～四条大橋	延べ 13,000人
8/27 ～ 9/9	【事業名】第2回日本ノルウェー学生フォーラム 【概要】　ノルウェーの政府機関・研究機関・民間企業等の訪問、ノルウェー・ベルゲン大学での環境シンポジウム・日本文化紹介イベントの開催 【申請者】日本ノルウェー学生フォーラム 【場所】　ノルウェー（ベルゲン大学，オスロ）	
8/30 ～ 1/24	【事業名】自然エネルギー学校・京都 【概要】　自然エネルギーの入門知識や普及への取組を複数回の講座および見学会により参加者に学んでもらう学習会 【申請者】京エコロジーセンター 【場所】　京エコロジーセンター等	
9/23	【事業名】京エコロジーセンター　3Rトークセッション 【概要】　3R推進マイスターのトークセッションの形式でリデュース・リユース・リサイクルの「3R」の啓発を行うイベント 【申請者】京エコロジーセンター 【場所】　京都市勧業会館みやこめっせ	850人
10/1 ～ 3/31	【事業名】向島保育園おひさま発電プロジェクト 【概要】　向島保育園ときょうとグリーンファンドが協力して、「向島保育園」に市民共同で太陽光発電設備を設置する事業 【申請者】認定NPO法人きょうとグリーンファンド 【場所】　京都府下　おもに京都市伏見区	
10/4、5	【事業名】ＯＩＫＥ　Ｆｅｓｔａ　2008 【概要】 京都のシンボルロードである御池通に、地域住民や沿道事業者の方々のご協力を得て新たなにぎわいを創出するイベント 【申請者】ＯＩＫＥ　Ｆｅｓｔａ実行委員会 【場所】　御池通沿道（鴨川～堀川通）・ゼスト御池	

10/12、 11/2	【事業名】省エネアドバイザー入門講座 【概要】　地球温暖化の基本と家庭で取り組みたくなる省エネの数々、それを人に伝えるノウハウを学ぶ学習会 【申請者】省エネ普及ネット京都 【場所】　京エコロジーセンター3階会議室	
10/24～ 11/21	【事業名】事業所内環境担当者パワーアップ講座 【概要】　事業所内外における具体的な環境保全活動の企画を作成し、実施・評価の手法を学び、今後の実践的な活動につなげる3回連続講座 【申請者】京エコロジーセンター 【場所】　京都商工会議所	
11/23	【事業名】市民が進める温暖化防止２００８ 【概要】　地球温暖化防止に関する国内外の動向を集約し議論を行うイベント 【申請者】特定非営利活動法人気候ネットワーク 【場所】　コープイン京都	
12/6	【事業名】第6回雲ヶ畑森の文化祭 【概要】　バイオマス利用の拡大、伝統的な森からの恵みと智恵の伝達、都市と山村の人たちの交流を目的として実施するイベント 【申請者】雲ヶ畑森の文化祭実行委員会 【場所】　京都市北区雲ヶ畑地区　林業総合センター	
2/14	【事業名】知恵と文化の京都環境フォーラム 【概要】　持続可能な社会の形成に向けて、京都の知恵と文化を生かした新たな生き方や暮らし方を提案するフォーラム 【申請者】京都府知事　山田啓二 【場所】　南禅寺　龍渕閣	
3/7	【事業名】第8回バイコロジー京都「市民フォーラム」 【概要】　自転車の利用を通じて住みやすいまちづくり等を目指すバイコロジー運動の理念の普及を図るフォーラム 【申請者】京都府バイコロジーをすすめる会 【場所】　京都市内	
3/7	【事業名】容器包装３R連携　市民セミナー　IN 京都 【概要】　容器包装の３R（リデュース・リユース・リサイクル）の地域における取組推進を目的として、同テーマについて参加者とともに考えるセミナー 【申請者】３R推進団体連絡会 【場所】　京都商工会議所	
3/7	【事業名】京都市北部　水源の森づくりフォーラム 【概要】　山の再生や地域の活性化に向けて左京区北部山間地域の森林を活用した地域内外の人々の交流を図るフォーラム 【申請者】北部まちづくり委員会 【場所】　花背山の家　研修室	
4/11 ～ 4/12	【事業名】河川美化啓発活動　第３５回鴨川茶店 【概要】　啓発を通じて河川美化意識の高揚と美化運動の和を広げるイベント	

	【申請者】鴨川を美しくする会 【場所】　鴨川河川敷公園「なからぎの道」	

7．協定等参加

日	内容
6/27 (締結)	【事業名】　「マイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減に関する協定」への参加 【内容】　「マイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減に関する協定（案)」へのフォーラムとしての参加継続（参加店舗の追加）について、幹事に諮り了承の上参加した。
10/1～ 1/31	【事業名】　2008年グリーン購入キャンペーン「買い物でエコ！」への参加 【内容】　買い物の際にエコ商品を選ぶ「グリーン購入」を呼びかける「買い物でエコ！グリーン購入キャンペーン」に参加した（主催：京都グリーン購入ネットワーク)。

第２号議案　2008（平成20）年度収支決算について

2008（平成20）年度収支決算（案）

［一般会計］

収支計算書　　単位：　円

	大科目	中科目	予算額　(C)	決算額 (D)	差異 (D-C)
収入	会費収入		800,000	870,000	70,000
	事業収入	企画・催事	760,000	738,065	▲ 21,935
		物品販売	10,000	3,780	▲ 6,220
		京グリーン電力販売	500,000	709,800	209,800
	助成金収入			85,254	85,254
	受託金収入		21,462,898	21,462,898	0
	雑収入		15,000	14,266	▲ 734
	前年度繰越金		2,071,636	2,071,636	0
	小計 (A)		25,619,534	25,955,699	336,165
	大科目	中科目	予算額　(C)	決算額 (D)	差異 (C-D)
支出	事業費	情報収集・提供	2,340,000	1,816,665	523,335
		事業活動費	4,000,000	4,100,702	▲ 100,702
		交流・共催事業	1,000,000	1,039,589	▲ 39,589
		京グリーン電力	650,000	751,665	▲ 101,665
	管理費	会議費	380,000	141,541	238,459
		人件費	14,518,898	14,322,247	196,651
		一般事務費	1,780,636	2,581,966	▲ 801,330
	予備費		950,000		950,000
	小計 (B)		25,619,534	24,754,375	865,159
収支差 (A-B)			0	1,201,324	

［一般会計］

損益計算書

支出	金額（円）	収入	金額（円）
事業費	7,708,621	会費収入	870,000
（情報収集・提供）	1,816,665	事業収入	1,451,645
（事業活動）	4,100,702	（企画・催事）	738,065
（交流・共催）	1,039,589	（物品販売）	3,780
（京グリーン電力）	751,665	（グリーン電力販売）	709,800
管理費	17,045,754	助成金収入	85,254
（会議費）	141,541	受託金収入	21,462,898
（人件費）	14,322,247	雑収入	14,266
（一般事務費）	2,581,966	前年度繰越金	2,071,636
当期余剰金	1,201,324		
合計	25,955,699		25,955,699

貸借対照表　　2009（平成21）年3月31日現在

資産	金額（円）	負債及び資本	金額（円）
現金	3,500	未払金	4,133,251
銀行預金	4,746,377	剰余金（当期未処分利益）	1,201,324
未収入金	584,698		
合計	5,334,575	合計	5,334,575

支出内訳（一般会計）　　単位：　円

勘定科目及び金額		2008（平成20）年度	摘　　要	
大科目	中科目	決算額		
事業費	情報収集・提供	1,816,665		
			月刊誌発行及びウエブサイト更新費用	698,250
			月刊誌掲載漫画原稿料	40,000
			月刊誌発送費用	753,226
			資料送付費用	120,260
			封筒作成	82,740
			インターネット会費・サービス料	25,365
			広告掲載料	63,970
			広報展示説明用パネル枠購入他	32,854
	事業活動	4,100,702		
			ワーキンググループ運営費用	
			京ｸﾞﾘｰﾝ電力制度１周年記念報告会ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ経費	16,500
			京ｸﾞﾘｰﾝ電力制度１周年記念報告会費用	64,220
			ワーキンググループ活動交通費他	26,890
			プロジェクト開催経費	
			脱温暖化行動キャンペーン	
			ポスター・パンフレット制作費	750,580
			「バスと電車でecoグルメ！」キャンペーン業務委託費	588,840
			消耗品等	17,834
			家庭の省エネルギー対策プロジェクト	
			ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ養成研修会開催委託料他経費	270,139
			ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ経費	116,655
			交通費	164,190
			消耗品等	66,638
			京都環境コミュニテイ活動プロジェクト	
			活動報告書（増刷）	89,040
			ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ経費	333,330
			交通費	65,463
			消耗品他	79,067
			１０周年記念事業の実施	
			案内状・チラシ・ポスター・プログラム制作費用	457,090
			案内状郵送費	171,530
			会場使用料	120,600
			ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ経費	134,441
			映像作品製作	384,090
			交通費他	43,110
			事務局職員ワーキンググループ活動経費	
			交通費・消耗品等	140,455
	交流・共催	1,039,589	サロンdeエコ開催経費	935,355
			関係団体等会費	33,342
			関係団体事業協賛金等	70,892
	京グリーン電力	751,665	PRチラシ作成・印刷費	174,405
			電力購入費	577,260
事業費　合　計		7,708,621		

支出内訳（一般会計）　　単位：　円

勘定科目及び金額		2008（平成20）年度	摘　　要	
大科目	中科目	決算額		
管理費	会議費	141,541	総会開催関係経費	141,541
	人件費	14,322,247	職員賃金	12,808,056
			保険料（事業主負担）	1,471,431
			健康診断費用	42,760
	一般事務費	2,581,966	事務用品消耗品費・事務経費（電話・ｺﾋﾟｰ料金他）	1,454,706
			事務所 電気代相当分	180,000
			税理士顧問報酬	211,260
			消費税	666,000
			法人税	70,000
管理費　合　計		17,045,754		

財産目録

貸借対照表（一般会計）　　2009（平成21）年3月31日現在

科　　目		金　額　（円）		
Ⅰ　資産の部				
1　流動資産				
現金		3,500		
普通預金　三菱東京UFJ銀行京都支店（＃5468383）		4,060,947		
郵便振替口座		685,430		
未収入金	委託料　462,898			
	京ｸﾞﾘｰﾝ電力販売　121,800	584,698		
流動資産合計			5,334,575	
資産合計				5,334,575
Ⅱ　負債の部				
1　流動負債				
未払金	事業費・人件費他　3,397,251			
	消費税　666,000			
	法人市府民税　70,000	4,133,251		
流動負債合計			4,133,251	
負債合計				4,133,251
正味財産				1,201,324

［寄付金特別会計］

収支計算書　　単位：　円

	大科目	中科目	予算額　(C)	決算額 (D)	差異 (D-C)
	寄付金収入		50,000	2,745	▲ 47,255
	雑収入		6,143	1,250	▲ 4,893
	前年度繰越金		944,614	944,614	0
	小計 (A)		1,000,757	948,609	▲ 52,148
	大科目	中科目	予算額　(C)	決算額 (D)	差異 (C-D)
	事業費		0	0	0
	管理費		0	0	0
	小計 (B)		0	0	0
収支差 (A-B)			1,000,757	948,609	

［寄付金特別会計］

損益計算書

支出	金額（円）	収入	金額（円）
事業費	0	寄付金収入	2,745
管理費	0	雑収入	1,250
当期剰余金	948,609	前年度繰越	944,614
合計	948,609		948,609

貸借対照表　　2009（平成21）年3月31日現在

資産	金額（円）	負債及び資本	金額（円）
銀行預金	948,609	剰余金 （当期未処分利益）	948,609
合計	948,609	合計	948,609

財産目録

貸借対照表（寄付金特別会計）　　2009（平成21）年3月31日現在

科　　目	金　　額　　（円）		
Ⅰ　資産の部			
1　流動資産			
普通預金　三菱東京UFJ銀行京都支店（＃554043）	948,609		
流動資産合計		948,609	
資産合計			948,609
Ⅱ　負債の部			
1　流動負債	0		
流動負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			948,609

監　査　報　告

京のアジェンダ２１フォーラム
代　表　　内　藤　　正　明　　様

平成２０年度（平成２０年４月１日～平成２１年３月３１日）の事業及び会計についての監査の結果、適正に執行されていましたので報告します。

以　上

平成21年5月19日

監　事　[signature]

監　事　[signature]

監　事　[signature]

第３号議案　2009（平成 21）年度事業計画について

2009（平成 21）年度事業計画（案）

～11 年目を迎え、「環境モデル都市・京都」の実現を目指して～

京都市の環境と共生する持続型社会への行動計画「京のアジェンダ 21」を実際に推進していくために設立された京のアジェンダ 21 フォーラムは、昨年、設立 10 周年を迎えました。これまでの活動の中には、KES・環境マネジメントシステム・スタンダードや省エネラベルの創設など、全国から注目される取組も生まれました。また、この 10 年間で、市民の地球環境問題への意識が高まり、小手先だけではない、大幅に温室効果ガスの排出を抑制する実効性のある地球温暖化対策を行う流れが出来つつあります。

その一方、世界に目を向けると、今年デンマーク　コペンハーゲンで開催される「気候変動枠組み条約締約国会議(COP15)」は、京都議定書後の新たな枠組みを決定するための重要な会議ですが、各国の利害関係から二酸化炭素排出量の削減に関する交渉は難航が予想されています。日本政府の地球温暖化対策についても、根本的な対策が示されていないことが、しばしば指摘されています。

今年度、フォーラムでは、これまでの 10 年間の活動成果や、社会の地球環境問題への意識の変化を踏まえ、今一度フォーラムの５つの重点取組を再確認した上で、「環境モデル都市・京都」実現に向けた本年度の重点取組として、以下の項目を掲げます。これらの活動を各主体とのパートナーシップで実施し、「京都議定書のまち　京都」として、日本や世界に地球温暖化対策の必要性を発信します。

□京のアジェンダ 21　５つの重点取組

（①省エネルギー・省資源のシステムづくり、②グリーン・エコノミック・ネットワークづくり、③エコロジー型新産業システムづくり、④エコツーリズム（環境調和型観光）都市づくり、⑤環境にやさしい交通体系の創出）

2009 年度の重点取組

１．京都市の「環境モデル都市・京都」における中長期目標（2030 年までに 1990 年比で温室効果ガス 40%削減、2050 年までに 60%削減）の実現に向けた中長期展望を策定し、京都市地球温暖化対策条例の見直しに向けた取組を各セクターと協働で行う。

２．「５つの重点取組」を再確認し、交通やエネルギー、コミュニティづくり等の温室効果ガス削減に効果的な取組を強化するとともに、「温室効果ガス削減の『見える化』」に着手する。また社会情勢を反映し、「地産地消」、「生物多様性保全」の取組を充実させる。

３．「京のアジェンダ 21」を市民に広く知らせ、持続可能な京都のまちづくりへの主体的な参加を促進するために、社会的インパクトのある広報活動の実施等、フォーラムの活動の「見える化」を行う。

以上の取組の推進にあたっては、率直な意見交換を行いながらも、各セクターや関連部局とのパートナーシップで、より魅力的で持続可能な京都づくりを目指すこととする。

A　中長期展望の策定とその実現に向けた働きかけ（2009 年度の重点取組１）

中長期展望の策定や、そのための具体的な方策の検討

・京都市の「環境モデル都市・京都」の中長期目標と連動し、プロジェクトチームを設置し、中長期展望の策定や、そのための具体的な方策の検討を行い、京都市への提言を行う。
・2010 年度の「地球温暖化対策条例の見直し」に向けた取組に着手する。必要に応じ、中長期展望策定のプロジェクトチームの中で実施する。
・2007 年度に作成した「京都市地球温暖化対策評価・提言プロジェクト中間報告」を活用し、京都における効果的な地球温暖化対策を検討する。

B　温室効果ガスの排出削減に効果のある重点取組の実施（2009 年度の重点取組２）

Ｂ－１　バスと電車で eco グルメ

・飲食店で割引になる公共交通利用促進キャンペーンを、年間を通して実施する。
・参加飲食店に対して、フットプリントやマイレージを考慮した食材の使用等や設備の省エネ対策などを働きかけ、環境に配慮した飲食店の増加を目指す。
・広報強化により、利用者、参加飲食店、参加交通事業者を拡大する。

Ｂ－２　家庭の省エネルギー対策プロジェクト

・2010 年度には、週に 1 回は京都市内のどこかで省エネ相談が行われていることを目指した体制づくりを目指す。
・新たな「家庭の省エネアドバイザー」を養成するとともに、効果的な省エネ促進に繋がるよう、既に活動している「家庭の省エネアドバイザー」のスキルアップのための活動を行う。

Ｂ－３　京グリーン電力制度の運用

・京都市内での自然エネルギーの利活用促進のため、制度の事業化に向けた、環境付加価値の供給者、証書購入者の拡大と、業務の効率化を目指す。
・環境付加価値の供給者、証書購入者に対する、更なる環境保全活動の働きかけを実施する。

C　各地域に環境コミュニティを育てる取組（2009 年度の重点取組２）

京都環境コミュニティ活動（KESC）プロジェクトの実施

・京都の各地域で事業者、学校・保育園、住民が連携して、環境問題に取り組む仕組みづくりを目指し、4 つの活動チーム（①自然エネルギー環境学習チーム（環境学習・伏見区)、②交通環境学習チーム（環境学習・中京区、右京区)、③市民共同おひさま発電所づくりチーム（太陽光発電パネル設置、環境学習・伏見区)、④水源の森づくりチーム（生物多様性保全、地元産材活用・右京区)）の取組を推進する。
・新たな地域、新たなテーマで活動するチームを設置する。

D　ワーキンググループの運営および調査研究（2009 年度の重点取組１、２）

Ｄ－１　企業活動ワーキンググループ

京都市内における主に中小事業者の環境活動（グリーン・エコノミック・ネットワークづくり）を促進することを目的とする。

・持続可能な事業活動、事業者による環境ＣＳＲ活動の支援

Ｄ－２　エコツーリズムワーキンググループ

観光都市京都における環境調和型観光（エコツーリズム）の実現を目的とする。

・環境調和型観光の統合パッケージの開発（エコツーリズムワーキンググループと交通ワーキンググループが連携して、宿泊事業者・交通事業者・旅行業者等の観光関連事業者の取組を京都に観光に来る人々に対して横断的に情報提供し、環境調和型観光を京都に根付かせる取組）
・宿泊施設のエコ化に関する事業の実施

Ｄ－３　交通ワーキンググループ

環境負荷の少ない交通体系の創出を目的とする。

・市民に快適に公共交通を利用してもらえるようにする等、公共交通利用促進対策の検討
・環境調和型観光の統合パッケージの開発

Ｄ－４　えこまつりワーキンググループ

お祭り・イベント等における環境配慮の実践活動や、主催者・参加者への環境教育に取り組む。

・えこまつり実践マニュアルの作成
・フットプリント、マイレージなどの指標を導入し、環境配慮型の活動実施による温室効果ガス削減量のシミュレーション制度の構築

Ｄ－５　自然エネルギーワーキンググループ

京都の特長を生かした地域協働型の自然エネルギー普及の仕組づくりを目指し、政策提言等を行う。

・京グリーン電力制度の事業化に向けた活動

Ｅ　広報の強化（2009 年度の重点取組３）

Ｅ－１　マスコミ掲載

掲載回数や内容を充実させ、市民の、フォーラムの活動への参加の動機付けとなることを目指す。

Ｅ－２　ニュースレターの発行

・読みやすい会員向けの事務局通信の発行
・一般向けにフォーラムの活動を周知し、活動への参加を促進するためのニュースレターの発行

Ｅ－３　ホームページによる情報発信

会員及び一般向けに、フォーラムの概要や活動状況、行事や会議の告知等を掲載するホームページの運用

Ｅ－４　入会案内（フォーラム紹介パンフレット）の刷新

フォーラムの概要や活動状況等を紹介するためのパンフレットの刷新

Ｆ　交流・共催

・会員間の意見交換・交流の促進を図るため、サロンや発表会等を開催
・京都市「DO　YOU　KYOTO？」キャンペーン事業（こどもエコライフチャレンジ、くらしの匠と進めるエコライフ、環境家計簿）等の運営に参加し、区役所をはじめとする、京都市各部局と連携の強化。

以上

第４号議案　2009（平成21）年度収支予算ついて

2009（平成21）年度収支予算（案）

［一般会計］

収支計算書　　単位：　円

	大科目	中科目	2008年度予算額	2008年度決算額	2009年度予算額	摘要
収入	会費収入		800,000	870,000	900,000	
	事業収入	企画・催事	760,000	738,065	300,000	
		物品販売	10,000	3,780	0	
		京グリーン電力販売	500,000	709,800	800,000	
	助成金収入		0	85,254	0	
	受託金収入		21,462,898	21,462,898	23,564,000	
	雑収入		15,000	14,266	15,000	
	前年度繰越金		2,071,636	2,071,636	1,201,324	
	合計		25,619,534	25,955,699	26,780,324	
支出	事業費	事業活動費	4,000,000	4,100,702	3,400,000	
		情報収集・提供	2,340,000	1,816,665	2,300,000	
		交流・共催事業	1,000,000	1,039,589	400,000	
		京グリーン電力	650,000	751,665	720,000	
	管理費	会議費	380,000	141,541	300,000	
		人件費	14,518,898	14,322,247	17,027,823	
		一般事務費	1,780,636	2,581,966	2,632,501	
	予備費		950,000	0	0	
	次年度繰越			1,201,324		
	合計		25,619,534	25,955,699	26,780,324	

支出内訳（一般会計）　　単位：　円

勘定科目及び金額		2008年度	2009年度	摘　　要	
大科目	中科目	決算額	予算案		
事業費	事業活動 (A,B,C,D)	4,100,702	3,400,000	(A)京のアジェンダ21推進に向けた長期的戦略の検討	
				会議開催経費	200,000
				(B,C)プロジェクト開催経費	
				(B-1)バスと電車でecoグルメ！	
				webサイト管理運営業務委託費	650,000
				消耗品等	50,000
				(B-2)家庭の省エネルギー対策プロジェクト	
				アドバイザー養成研修会開催業務委託料(	300,000
				アドバイザー経費	150,000
				アドバイザー交通費	150,000
				消耗品等	100,000
				(B-3)京グリーン電力制度プロジェクト	
				活動報告書	150,000
				交通費他	50,000
				(C)京都環境コミュニテイ活動プロジェクト	
				活動報告書	100,000
				コーディネーター謝金経費	400,000
				交通費	100,000
				消耗品他	100,000
				(D)ワーキンググループ運営費用	
				交通費・会議室代等	200,000
				調査研究費	700,000
	京グリーン電力 (B-3)	751,665	720,000	(B-3)電力購入費	720,000
	情報収集・提供 (E)	1,816,665	2,300,000	(E-2,E-3)月刊誌発行及びウエブサイト更新費用	2,090,000
				(E-3)インターネット会費	50,000
				(E-4)広告宣伝費他	160,000
	交流・共催 (F)	1,039,589	400,000	(F)サロンdeエコ開催経費	350,000
				(F)関係団体等会費	50,000
事業費　合計		7,708,621	6,820,000		

支出内訳（一般会計）　　単位：　円

勘定科目及び金額		2008年度	2009年度	摘　　要	
大科目	中科目	決算額	予算額		
管理費	会議費	141,541	300,000		
				総会開催関係経費	300,000
	人件費	14,322,247	17,027,823		
				職員賃金	15,362,000
				保険料（事業主負担）	1,623,063
				健康診断費用	42,760
					17,027,823
	一般事務費	2,581,966	2,632,501		
				事務用品消耗品費・事務経費（電話・ｺﾋﾟｰ料金他）	1,471,241
				事務所 電気代相当分	180,000
				税理士顧問報酬	211,260
				消費税	700,000
				法人税	70,000
管理費　合計		17,045,754	19,960,324		

2009年度収支予算（寄付金特別会計）（案）

収支計算書　　単位：　円

	大科目	中科目	2008年度 予算額	2008年度 決算額	2009年度 予算額	摘要
収入	寄付金収入		50,000	2,745	50,000	
	雑収入		6,143	1,250	1,250	
	前年度繰越金		944,614	944,614	948,609	
	合計（A）		1,000,757	948,609	999,859	
支出	事業費		0	0	0	
	管理費		0	0	0	
	次年度繰越金		1,000,757	948,609	999,859	
	合計		1,000,757	948,609	999,859	